



心せわしい年の暮れを迎え、何かとご多用とは存じますが、お体にお気を付けてお過ごしください。

雪を頂く赤石岳と登録有形文化財の小渋橋

## 「小渋ダム土砂バイパストンネル完成式典」が開かれました

11月19日に開かれました小渋ダム土砂バイパストンネル完成式典の様子と土砂バイパストンネルの運用について紹介します。

当日は、あいにくの天気でしたが、多くの関係者の出席のもと、トンネルの完成を祝いました。

小渋ダムは「三六災害」の教訓を生かして、昭和44年に完成しました。運用開始後、47年経過しています。小渋ダム土砂バイパストンネルは、ダムに堆積する土砂により、15年後にはダム機能を維持できない恐れがあると、平成21年から工事着手し、本年9月に完成しました。

土砂バイパストンネルの運用により、ダム貯水池を経由せずに土砂をダム下流へ流すことで、小渋ダムを約60年長寿命化できます。それとともに、ダム下流の河床の粒度分布を改善し、小渋川のみならず天竜川の豊かな自然を守ることができます。

本格運用は平成31年からを予定しています。



くす玉開披



試験放水

洪水時には最大で  
毎秒370トン放水できます

### 事業概要説明

事業目的	土砂を、ダム貯水池を経由せずに、ダム下流へ流すことにより ・貯水池への土砂流入を抑制 ・ダム地点における土砂移動の連続性を確保しダム下流環境を改善	
事業内容	土砂バイパス施設(トンネル・呑口・吐口・分派堰(第1貯砂堰改良))及び、第3貯砂堰の建設	
対象土砂	礫・砂・シルト	

分派堰: 洪水時に流入口の上流の土石を堰で貯留し、堰上流へ流すのを抑制し、堰下流へ流すのを促進します。

分派ゲート(改良): 分派堰で貯留された水を堰上流へ流すのを抑制し、堰下流へ流すのを促進します。

呑口: 分派堰上流へ流すのを抑制し、堰下流へ流すのを促進します。

吐口: 分派堰下流へ流すのを抑制し、堰上流へ流すのを促進します。

分派堰: 洪水時に流入口の上流の土石を堰で貯留し、堰上流へ流すのを抑制し、堰下流へ流すのを促進します。

分派堰: 洪水時に流入口の上流の土石を堰で貯留し、堰上流へ流すのを抑制し、堰下流へ流すのを促進します。

資料提供: 天竜川ダム統管理事務所

「裏面もご覧下さい。」

# 「第37回 大鹿村産業文化祭」を紹介します。

11月13日(日) 大鹿村交流センターにて  
第37回大鹿村産業文化祭が開催されました。  
4年ぶりの快晴の中、多くの人でにぎわいました。



地元特産品の販売



さくらの女王による  
ビンゴ大会



獅子舞



大鹿鹿丸と大鹿景清も  
美羽達と一緒に踊りました



大鹿太鼓愛好会



かぼちゃの重さ当てゲーム

＜編集委員から＞  
今回初めて参加させていただきました。子供たちの楽しくしている姿がとても印象的でした。筆者もかぼちゃの重さ当てゲームに参加し、500g差で見事2位を獲得しました。いろいろな演芸やアトラクションがあり、一日中楽しむことができました。

## 大鹿中学校の生徒さんの治山学習を紹介します。

11月14日に大鹿中学校の1年生を対象とした治山学習が行われました。  
この行事は小渋川治山事業所と管内で治山工事を受注している業者の協力により開催され、自然災害の原因や治山事業の効果を経験する催しです。  
午前中に安康露頭の観察・採取と中央構造線博物館での学習をし、午後から中洞地区の苦竹沢に移動し、中央構造線の東側と西側で採取した石の硬さを叩いて比べたり、治山工事の目的や土石流の危険性を学習しました。



石の硬さを比べました



土石流模型を使用して砂防施設の効果を経験しました



みんな真剣に講師の話を聞いています

## 完成工事の紹介



### 平成27年度 天竜川水系塩川第2砂防堰堤付替道路工事

およそ15ヶ月間に渡る工事が11月15日をもって完成しました。  
工事中におきましては、何かとご迷惑をお掛けし、大変申し訳ありませんでしたが、これも一重に地域の皆様方のご理解とご協力の賜物と、感謝申し上げる次第であります。  
これから先、更に地域住民の皆様の暮らしの安心を支える砂防事業が進んで行く事と思います。また私共も、どうか皆様の更なるご健康、ご活躍を祈ってやみません。  
大変お世話様になり、心から感謝を申し上げ、完成のお礼のご挨拶とさせていただきます。



現場代理人  
増田 健治



監理技術者  
片桐 英樹



くましろ  
神稲建設株式会社